

令和元年度 英語学習実施状況について

金沢市立犀川小学校

①小学6年生 英語学習意識調査（令和元年度12月実施）

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	31.4	45.7	22.9	0.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	68.6	22.9	5.7	0.0	2.9
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	65.7	31.4	0.0	2.9	0.0
問4	英語の授業がわかる。	31.4	57.1	11.4	0.0	0.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	31.4	37.1	31.4	0.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	22.9	57.1	17.1	2.9	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	77.1	14.3	2.9	0.0	5.7
問8	アルファベットの小文字が書ける。	65.7	28.6	5.7	0.0	0.0
問9	副読本「Sounds Good Jump」の文を見て、書き写すことができる。	51.4	31.4	14.3	0.0	2.9
問10	副読本の本文を声に出して読むことができる。	22.9	51.4	22.9	2.9	0.0

②来年度に向けての指導改善の具体策（令和元年度2月実施「英語教育に関する報告書」より）

- ・単元ゴールと目標とする表現の整合性の吟味を行う。
- ・適宜日本語を入れ、児童の理解につなげる。
- ・学習の流れが分かりやすい板書の構成にする。

③学校関係者評価

- ・英語の学習が好きだという児童を増やすためには、低学年から楽しみながら英語に親しむ活動を充実させるとよい。
- ・「英語で先生や友達に質問することができる。」や「先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。」「副読本の本文を声に出して読むことができる。」の設問で、「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」と回答した2割、3割の児童に対する対応策を検討するとともに、簡単な英語でのやり取りや本文の読み上げを増やし、「わかった」「できた」が実感できるような活動を工夫するとよい。